

当社の概要

- 2 プロフィール
- 3 市場規模と当社の位置づけ
- 4 業績概要
- 6 当社の強み
- 8 当社の将来像
- 9 連結財務ハイライト



J:COM NET
インターネット



J:COM PHONE
デンワ

当社の概要

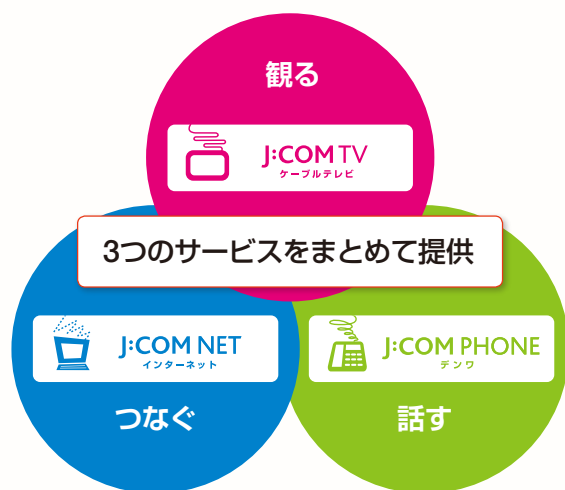
1. プロフィール

J:COMの総加入世帯数 **327万世帯***

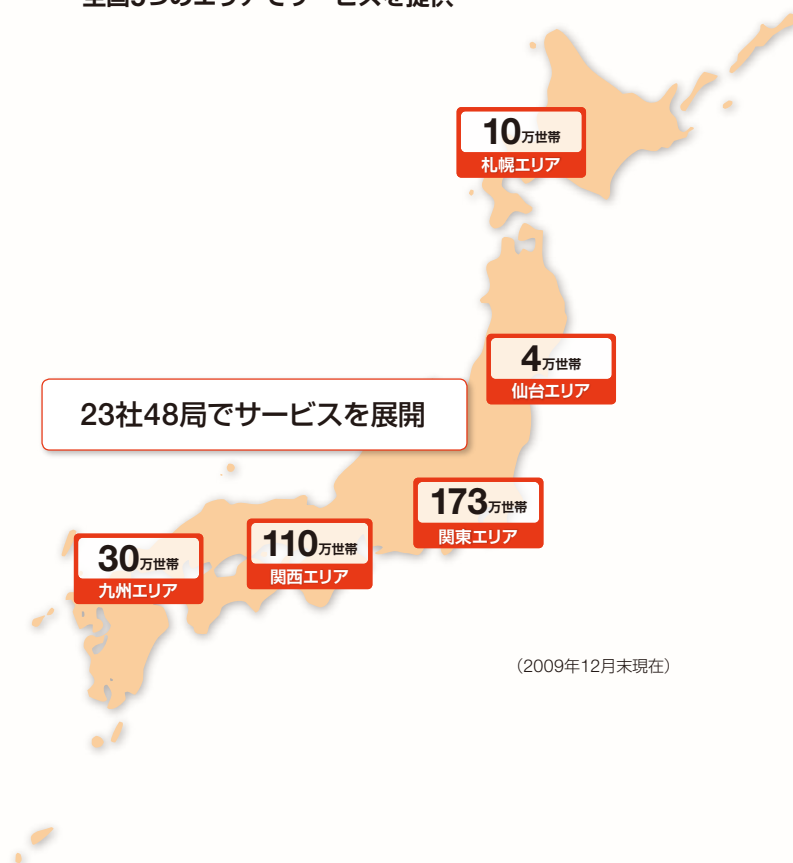
株式会社ジュピターテレコム(J:COM)は、1995年に設立された国内最大手のケーブルテレビ局・番組供給事業統括運営会社です。全国5つのエリアに敷設されたブロードバンドネットワークを通じて、「映像(ケーブルテレビによる多チャンネル放送)」、「データ(高速インターネット接続)」、「音声(固定電話、移動体電話)」の各サービスを、327万世帯*のお客さまに、ワンストップで提供しています。「総合メディア・サービス・カンパニー」ならではの先進的なサービスを提供し、お客さまのより豊かな生活と地域社会の発展に貢献することこそが当社の使命であると考えています。

* 2009年12月末現在の総加入世帯。当社が提供するサービスのうち、いずれか1つ以上に加入している世帯数

放送・通信サービスを総合的に提供



全国5つのエリアでサービスを提供



II. 市場規模と当社の位置づけ

ケーブルテレビ市場におけるJ:COMのシェア 36%

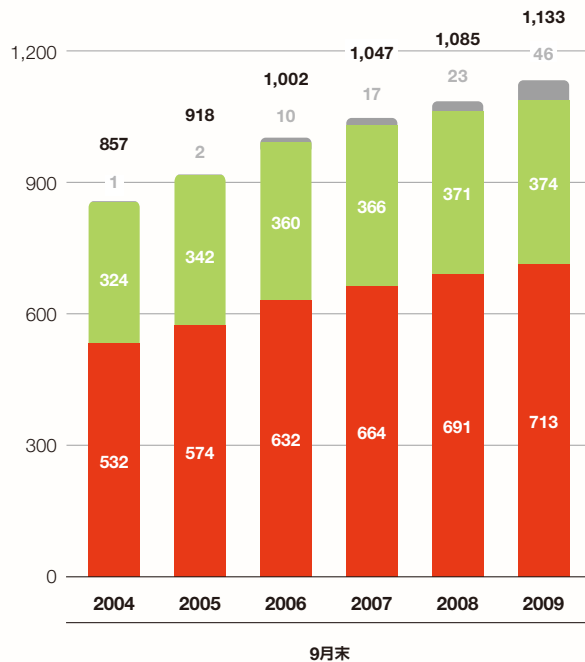
個人の趣味・嗜好の多様化を反映して、幅広いジャンルの専門チャンネルを楽しむことができる「有料多チャンネル放送」の市場規模は1,133万世帯と、日本において着実に拡大しています。しかし普及率は約21%と、50%を超える欧米諸国と比べると低く、市場の成長余地はまだ大きいと当社は考えています。その有料多チャンネル放送市場の713万世帯を占めるケーブルテレビ市場において、当社は約36% (259万世帯)*のシェアを持ち、2位以下の事業者を大きく引き離しています。

* シェアはすべて2009年9月末現在。その算出の根拠となる業界データは、左下のグラフを参照

日本の有料多チャンネル放送市場

- ケーブルテレビ加入世帯数
- スカパー JSAT (株) 加入件数
- IPTV 加入世帯数

(単位: 万世帯)

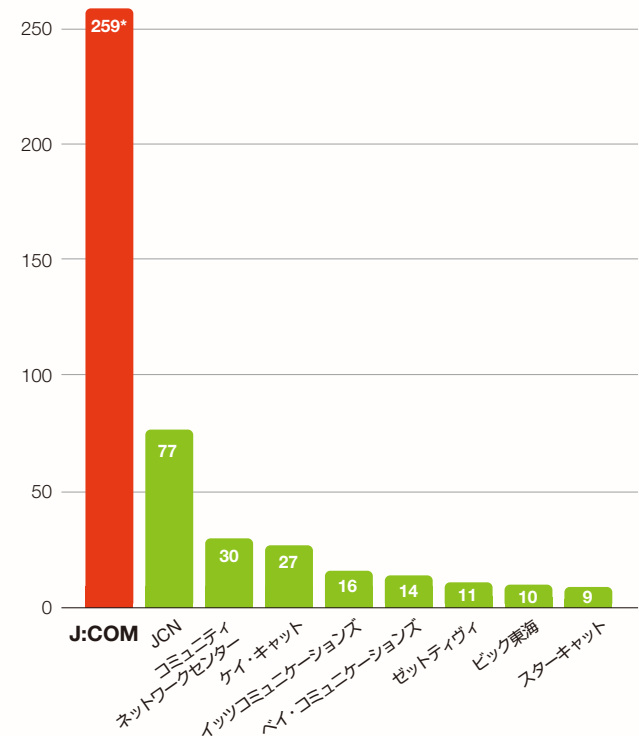


出所:
CATV加入世帯数:「放送ジャーナル」(2009年12月号)
スカパー JSAT (株) 加入件数:スカパー JSAT (株) 公表資料
IPTV加入世帯数:「IT市場ナビゲーター」、データは3月末時点
(著者:野村総合研究所 情報・通信コンサルティング部)

事業者別有料ケーブルテレビ加入世帯数

(単位: 万世帯)

(2009年9月末現在)



* 有料ケーブルテレビ加入世帯数であり、総加入世帯数(当社が提供するサービスのうち、いずれか1つ以上に加入している世帯数)ではありません
出所:「放送ジャーナル」(2009年12月号)、当社公表数値

III. 業績概要

合計サービス提供数(RGU合計)

2009年12月末時点

595万 (過去5年で2.0倍)

加入世帯当たり月次収益(ARPU)

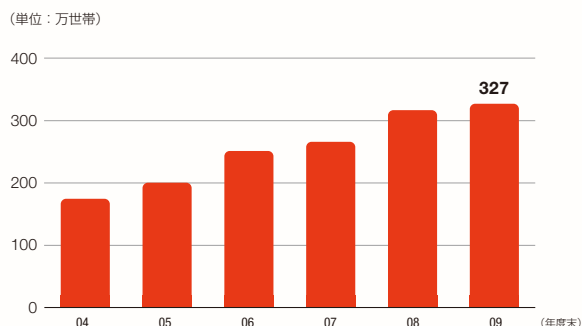
2009年12月期

7,819円* (過去5年で+696円)

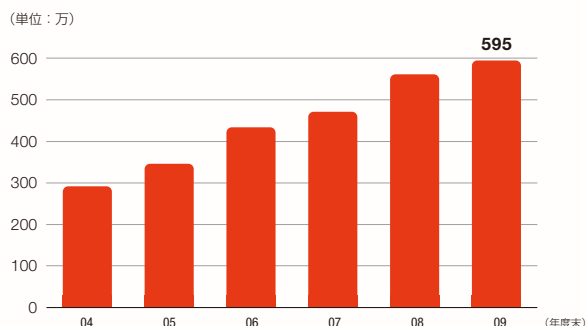
J:COMでは、既存エリアでの加入率向上やM&Aによる新規エリアの獲得により、加入世帯数を拡大してきました（ボリューム戦略）。また同時に、バンドル率（加入世帯当たり提供サービス数）とサービスの付加価値を向上させることで、加入世帯当たり月次収益の持続的な増加を目指しています（バリュー戦略）。さらに番組の質の強化（コンテンツ戦略）にも取り組んでおり、加入世帯数の拡大と加入世帯当たり月次収益の増加に寄与しています。

* 2009年度の新規連結子会社（旧メディアッティグループおよび台東ケーブルテレビ）を除いた既存連結子会社の数値

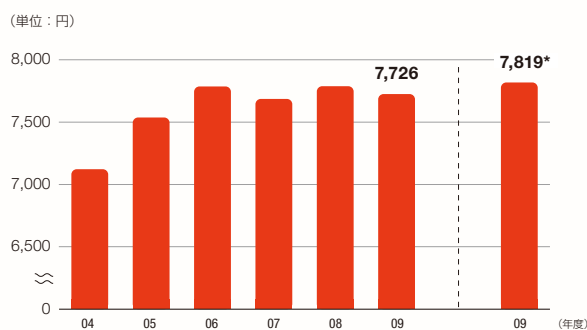
総加入世帯数



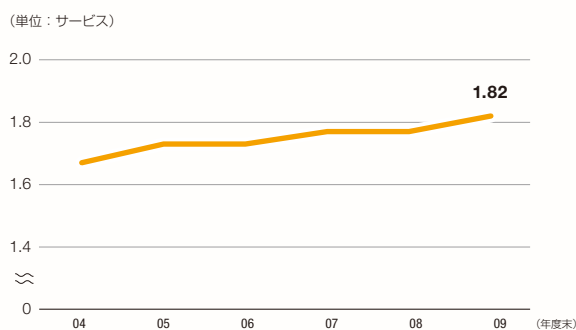
合計サービス提供数(RGU 合計)



加入世帯当たり月次収益(ARPU)



バンドル率(加入世帯当たり提供サービス数)



* 2009年度の新規連結子会社（旧メディアッティグループおよび台東ケーブルテレビ）を除いた既存連結子会社の数値

当社の概要

営業収益

2009年12月期

3,337億円 (過去5年で2.1倍)

OCFマージン

2009年12月期

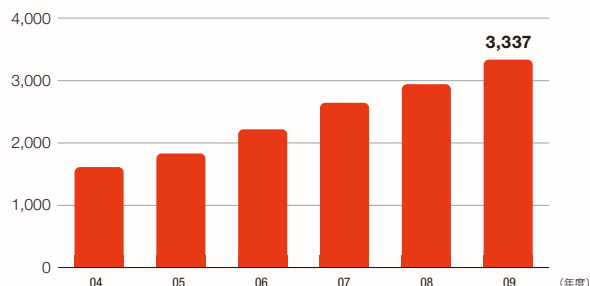
43.3% (過去5年で+4.1ポイント)

当社は、当期の連結業績において7期連続増収ならびに過去最高益を達成しました。また堅調な業績は、フリー・キャッシュ・フローを着実に生み出し、強固な財務基盤の維持につながっています。当期末の有利子負債は前期末比440億円減少し、D/Eレシオ(ネット)*は0.5倍となりました。

* 期末時点の有利子負債(ネット) ÷ 期末時点の当社株主帰属資本

営業収益

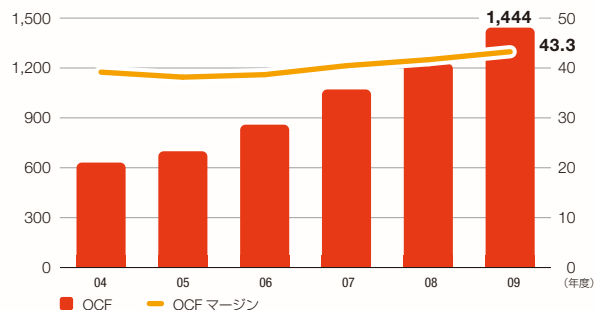
(単位：億円)



オペレーティング・キャッシュ・フロー(OCF)^{*1} OCFマージン^{*2}

(単位：億円)

(単位：%)

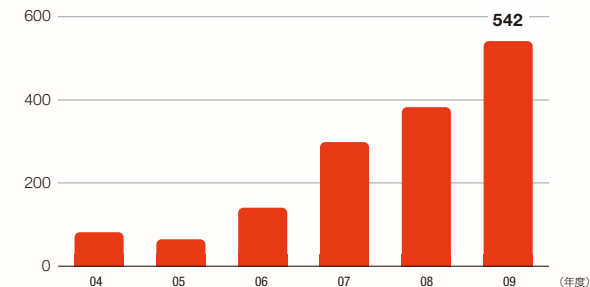


*1. OCF=(営業収益)-(番組・その他営業費用)-(販売費及び一般管理費)+(株式報酬費用およびその他の営業費用)

*2. OCFマージン=(OCF/営業収益)×100 (%)

フリー・キャッシュ・フロー*

(単位：億円)



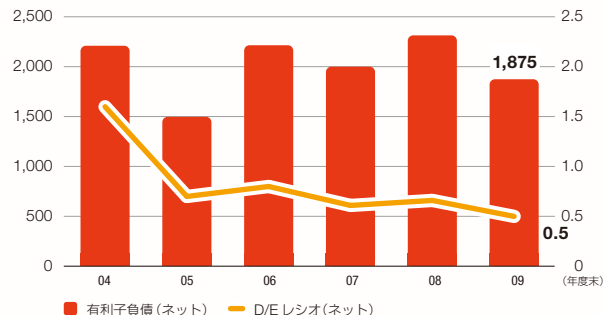
*フリー・キャッシュ・フロー

= (営業活動によるキャッシュ・フロー) - (資本的支出) - (キャピタルリースによる設備投資)

有利子負債(ネット) D/Eレシオ(ネット)

(単位：億円)

(単位：倍)



■ 有利子負債(ネット) ■ D/Eレシオ(ネット)

IV. 当社の強み

地域密着を重視するJ:COMだからできること お客さま一人ひとりに合わせた営業とサポート体制

最近では大手通信事業者などもテレビ、インターネット、電話の3サービスをワンストップで提供し始めています。しかし当社には、①放送に適したネットワークにより高品質な映像コンテンツを提供、②地域に密着したきめ細かなアフターフォローなど、大きな優位性があります。特に、約2,400名の戸別訪問営業員や全国85店舗*のジェイコムショップを通じて、サービス内容や機器の使用方法などを、お客さま一人ひとりに合わせてわかりやすく説明する体制を構築しているのは当社だけです。

* 2009年12月31日現在

地域密着型の事業展開

戸別訪問営業



J:COMの営業車両



お客さまと対面でサービスをご説明

コミュニティチャンネル



地域や行政の情報を放送

カスタマーセンター



充実したお客さまサポート

ジェイコムショップ



各種相談から加入契約までショップ内で対応



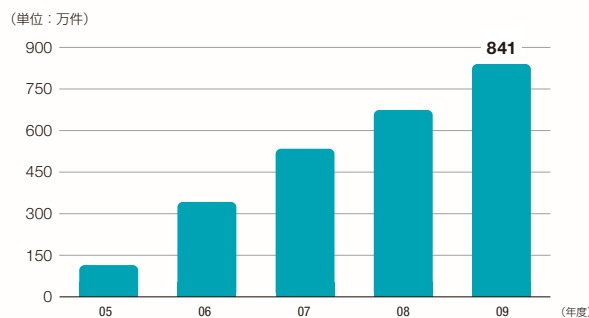
総合メディア・サービス・カンパニーだからできること 「先進的なサービス」と「より魅力的な番組」の提供

好きな番組を見たい時にすぐ見られるビデオ・オン・デマンド(VOD)。当社では、146万の視聴可能世帯に業界最大級の約25,000タイトル*1の作品を提供しています。そのほか、「録画・再生」が1台で可能なハードディスク内蔵型セット・トップ・ボックス「HDR」や、臨場感ある映像と音声が楽しめるハイビジョン番組など、デジタルならではの先進的なサービスが充実しています。また、当社は番組の購入、制作、編成から供給までを行う番組供給事業*2も展開し、視聴者のニーズを反映させた番組の提供に取り組んでいます。

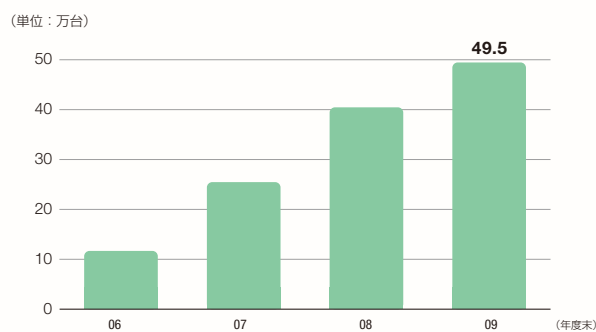
*1 2010年3月末時点

*2 当社グループは、17の専門チャンネルに出資および運営を行い、ケーブルテレビだけでなく衛星放送、IPマルチキャスト放送などに番組供給を行っています。詳しくはP32をご覧ください。

VODサービス「J:COM オン デマンド」 購入数



HDR設置台数



VODサービス「J:COM オン デマンド」

©オリエンタルエンタテインメント株式会社

2010年4月より3Dコンテンツの配信開始

「HDR」

- ・250ギガ ハードディスク付
- ・月額追加料金840円(税込)

「HDRプラス」

- ・500ギガ ハードディスク付
- ・DVDレコーダー装備
- ・月額追加料金1,260円(税込)

「ブルーレイHDR」

- ・500ギガ ハードディスク付
- ・ブルーレイ / DVDレコーダー装備
- ・月額追加料金2,625円(税込)

* 「HDR」「HDRプラス」「ブルーレイHDR」はデジタルダブルチューナー / ハイビジョンレコーダーを内蔵しています。

V. 当社の将来像

高品質なサービスを、地域に密着した営業体制で提供 お客さまから選ばれる放送・通信サービス事業者へ

ケーブルテレビ、高速インターネット接続、固定電話の3サービスを自前のネットワークによってワンストップでお届けすることに加え、地域に密着した営業体制により、高品質なサービスをお客さまに合わせて提供できることが当社の強みです。当社は放送・通信業界のリーディングカンパニーとして、業界全体を活性化しながら、お客さまの快適で豊かな生活を実現するという社会的責任を積極的に果たしていきます。

企業理念

- 私たちJ:COMは、先進ネットワークによって、映像、音声、高速インターネットサービスとデジタル化がもたらす大きな可能性を、お客さまのニーズに応えた良質な商品として提供することにより、お客さまに豊かな生活を実感していただくことが重要な使命だと考えています。
- 私たちは、お客さまや各地域コミュニティとの間の緊密な信頼関係を事業の基盤とし、この大切な財産を更に育てまいります。
- 私たちは、地域サービス事業者としての信頼に応え、事業の健全な成長を図り、事業活動の成果を地域社会、株主、従業員に広く還元し、社会的責任を積極的に果たしていくエクセレントカンパニーへの飛躍をめざします。

行動指針

■ コンプライアンス

J:COM社員は、社会の一員として、法律・規則を遵守します。また、会社の規則・方針に従います。

■ 地域社会

J:COM社員は、地域社会の持つ価値観を理解し、社会的義務と責任を果たすことにより、信頼関係を強め、豊かな地域社会の発展に寄与します。

■ お客さま本位

J:COM社員は、高品質の情報・エンターテインメントを提供するサービス企業として、お客さまの視点に立った、お客さま本位のサービスに徹し、お客さまの満足度を高めます。

■ コミットメント

J:COM社員は、企業目標実現に、積極的に関与します。経営方針を理解し、目標達成、生産性向上のための提言を行い実行します。各部門が相互に情報交換・協力し、迅速で柔軟な対応によって、持続的な成長を目指します。

■ 自己研鑽

J:COM社員は、最先端のプロードバンド企業に働く意識を持ち、情報や知識、技術の習得に努め、一人一人が責任ある行動をとります。また、日々の業務における、さまざまなレベルの交流を通じて、個人としての成長にもつなげます。